

報告書抄録

ふりがな	かすがきたいせき							
書名	春日北遺跡							
シリーズ名	県道水口竜王線緊急地方道路整備工事に伴う発掘調査報告書							
シリーズ番号								
編著者名	平井美典・堀真人・降幡順子							
編集機関	滋賀県教育委員会事務局文化財保護課 / 財団法人滋賀県文化財保護協会							
所在地	滋賀県大津市京町4丁目1番1号 / 滋賀県大津市瀬田南大萱町1732-2							
発行年月日	平成24年(2012年)3月							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		世界測地系		調査面積	調査期間	調査原因
		市町村	遺跡番号	北緯	東経			
かすがきたいせき 春日北遺跡	こうかし みなくちこう 甲賀市 水口町 かすが 春日	25363	001	35度1分3秒	136度9分37秒	660㎡	20090415 ～ 20100527	県道水口 竜王線緊 急地方道 路整備工 事
所収遺跡名	種別	主な時代		主な遺構	主な遺物	特記事項		
春日北遺跡	窯跡	平安時代中期		緑釉陶器窯 灰釉陶器窯 土坑	緑釉陶器 灰釉陶器 須恵器 窯道具	窖窯 有牀式小型三角窯 下部窖窯状有牀式平窯		
要約	<p>10世紀第初頭から後葉にかけての6基の施釉陶器窯を検出した。</p> <p>10世紀初頭に東海からの技術伝播により開窯したと考えられる窖窯構造の2号窯で灰釉陶器と緑釉陶器が併焼される。</p> <p>10世紀前葉には、有牀式小型三角窯の6号窯で緑釉陶器と灰釉陶器が焼成される。</p> <p>10世紀前葉～中葉の5号窯は、近江独特の下部窖窯状有牀式平窯であるとみられる。この段階まで緑釉陶器と灰釉陶器が併焼される。</p> <p>10世紀中葉～後葉には、下部窖窯状有牀式平窯の緑釉陶器窯である1・3・4号窯が操業しており量産体制が整備されていたことが窺われる。</p> <p>出土遺物には、陶器類のほかに、焼台・三叉トチン・棒状粘土塊などの窯道具がある。</p> <p>緑釉陶器の大部分は椀・皿で占められ、壺・鉢・硯などが少量ある。灰釉陶器は椀・皿のほかに壺類を焼成している。</p>							